

JIS 規格の制定の概要

JIS T 62985 X線 CT 装置におけるサイズ対応 CT 線量(SSDE)の計算方法

- ・本規格の対応国際規格である IEC 62985“Methods for calculating size specific dose estimates (SSDE) for computed tomography”においては、X線 CT 装置の新しい線量指標として被写体サイズに応じた推定線量指標(SSDE: SIZE SPECIFIC DOSE ESTIMATES)の計算方法を規定しており、SSDE は、CTDIvol に被写体の位置決め画像及び CT 画像から得られるサイズ換算係数を乗じる補正をすることで得られる。このため、SSDE は、CTDIvol に比較して実際の患者被ばくに近い線量値を得ることができ、特に CTDIvol では過小評価をされている小さい被写体に対して有用である。
- ・上記の状況を踏まえ、対応国際規格が 2019 年に制定されたことを受け、本規格を制定するものである。